

## 令和7年小野町消防出初式が開催されました

小野町消防出初式が1月6日、小野町B&G海洋センターアリーナで行われました。式に先立ち、令和7年中の無火災・無災害を願う、無火災祈願が行われました。

出初式では、統監である町長から「昨年の火災発生件数は1件となり、本年も予防消防活動について、引き続きご協力をお願いしたい」と年頭の訓示があり、続いて須藤団長から「いつ何時起こるか分からない災害に対し、昨年に引き続き、総力を挙げて防災活動に取り組んでいく」との訓示がありました。その後、昨年分団内の無火災を達成した第1・第3・第4・第5・第6・第7分団が表彰を受けました。

季節がら、火を使う機会が増えますので、火の取り扱いには十分注意し、本年も火災の無い安全な町を目指しましょう。



## 全国大会出場者へ激励金交付 小野町文化・体育振興基金

全国大会出場者に対する小野町文化・体育振興基金激励金交付式が昨年12月18日、役場分庁舎で行われました。交付式では、町長から「日頃の練習の成果を思う存分発揮し、悔いのないように頑張ってください」と激励の言葉が贈られました。

各大会への出場者は右記のとおりです。(敬称略)



激励金の交付を受けた皆さん

### 【令和6年度第48回全国高等学校弓道選抜大会】

- ・開催期日 令和6年12月25日から27日まで
- ・開催場所 三重県 四日市市総合体育館アリーナ

立順	氏名	学校名(学年)
大前	先崎 芽生	小野高等学校(2年)
中	吉田 のぞみ 希	
落	根本 しずく 偲月	
控え	先崎 うた 詩	
介添え	先崎なつみ	

### 【ジャパネット杯春の高校バレー】

#### 第77回全日本バレーボール高等学校選手権大会

- ・開催期日 令和7年1月5日から
- ・開催場所 東京都 東京体育館

出場種目	氏名	学校名(学年)
男子	鈴木 たいしん 大心	郡山北工業高等学校(3年)
	根本 りょうへい 峻平	

## 人権擁護委員の退任および委嘱

長谷川喜久子さん(湯沢)が任期満了により昨年12月31日で人権擁護委員を退任されました。長谷川さんは、委員として令和4年1月より3年間、人権相談の業務などでご尽力をいただきました。長谷川さんのご功績に対し、紙上より深く感謝申し上げます。

長谷川さんの退任に伴い、山名初江さん(荒町)が新たな人権擁護委員として法務大臣から委嘱されました。

委嘱状の伝達は1月20日、福島地方法務局郡山支局で行われ、任期は1月1日から3年間となります。

人権擁護委員は、議会の同意を得て町長が推薦し、法務大臣から委嘱されるもので、人権相談や人権に係る啓発活動などを行うボランティアの方々です。

町では、毎月、人権相談所を開設し、人権擁護委員の皆さんが相談にあたっています。相談所の開設はチラシ・防災行政無線などでお知らせしますので、どうぞご利用ください。



長谷川喜久子さん(湯沢)



山名初江さん(荒町)

## 東部自動車合資会社(はばタクシー)様から 企業版ふるさと納税によるご寄付

東部自動車合資会社(はばタクシー)様から昨年12月24日、小野町まち・ひと・しごと創生総合戦略で掲げる「観光誘客の推進事業に役立ててほしい」と、ご寄付をいただきました。寄付金は、羽場愛一郎代表と先崎広之さんが役場を訪れ、町長に手渡されました。

このたびのご厚意に対し、紙上より厚くお礼申し上げます。



町長に寄付金を手渡す羽場代表(右から2人目)と先崎さん(右)

## 小野町チャリティーカラオケ実行委員会様、 マドリガル・コーラス様からご寄付

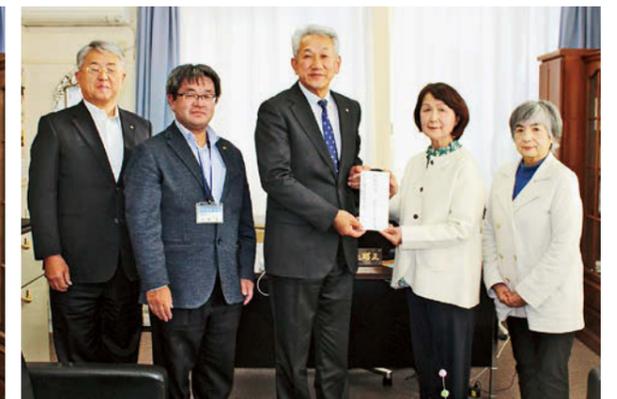
小野町チャリティーカラオケ実行委員会様(山岸秀雄実行委員長)、マドリガル・コーラス様(草野しづ子会長)から小野町文化・体育振興基金にご寄付をいただきました。

「小野町文化・体育振興基金」は、小・中・高校生の全国大会出場時の激励金や表彰、スポーツ少年団などへの補助や活動費など、町民の皆さんのさまざまな活動に有効に活用させていただきます。

このたびのご厚意に対し、紙上より厚くお礼申し上げます。



小野町チャリティーカラオケ実行委員会の皆さん



マドリガル・コーラスの皆さん

## 小野町シニアお元気会様から 社会福祉協議会へ寄付

小野町シニアお元気会様から昨年12月24日、年間を通した各種ゴルフ大会時に参加者会員の皆さんから募った浄財を「福祉活動に役立ててほしい」と、町を通じて社会福祉協議会にご寄付をいただきました。寄付金は、佐藤信忠代表が役場を訪れ、社会福祉協議会会長の町長に手渡されました。

このたびのご厚意に対し、紙上より厚くお礼申し上げます。



小野町シニアお元気会の皆さん

## ルワンダの悲劇から学んだこと 「命・教育・平和の大切さ」

3学年を対象としたSDGs講演会を昨年12月3日に開催しました。講師に「ルワンダの教育を考える会」の理事長であるマリールイズさんをお招きし、マリールイズさんの経験に基づいた話を通して、生徒一人一人が「命の大切さ、教育の尊さ、平和の大切さ」について学び、今後の自分の人生を考えることができました。

マリールイズさんは、青年海外協力隊として来県され、そこで洋裁の研修を受け、ルワンダに帰国。その2カ月後に内戦が勃発し、命からがら戦地から逃れました。難民キャンプで偶然出会った日本人医師の通訳になり、その後再び日本を訪れます。「ルワンダの教育を考える会」を立ち上げ「命の大切さ、教育の尊さ、平和の大切さ」について、これまでさまざまな場でご講演されてきました。

3年生は最後までとても真剣に話を聞いていました。今回の講演会を通して、生徒たちは多くのことを学び、将来を切り開いていく大きなヒントを得ることができました。



<お知らせ>

学校での子どもたちの活動の様子は、「小野町教育ポータルサイト」(<https://ono.fcs.ed.jp/>)に随時掲載していますので、ぜひご覧ください。



## 「自慢のパフォーマンスを披露！楽しい集会活動」

昨年、集会委員会主催の「お笑い&ダンスフェスティバル」を開催しました。この行事は、子どもたちに人気の企画です。今回も希望した個人やグループが多数出場しました。それぞれが自慢のネタやパフォーマンスを披露し、町民の皆さんにもお見せしたいぐらいの内容で、観客の子どもたちからは大きな歓声や笑いが起きていました。子どもたちの普段はみられない意外な一面や特技がみられる貴重な場面でした。



## 「元気に走って、小野小っ子体力向上！」

「小野小っ子体力向上期間」として、全校児童が持久走に取り組みました。期間中、休み時間に3～6学年は大校庭、1・2年生は前校庭に分かれて音楽に合わせて5分間走りました。小野小学校では、全学年共通800mの記録を測定します。昨年度からの持久力の伸びを確認し、自分の成長を感じ、体力づくりに前向きに取り組みせたいと考えています。子どもたちは、去年の記録をもとに今年目標を決めて取り組み、期間中大校庭を300周以上走った子どももいました。昨年より大きく走力を伸ばした子どももたくさんいました。冬場の体力向上のためにも、進んで運動する習慣をつけさせたいと考えています。



<お知らせ>

学校での子どもたちの活動の様子は、「小野町教育ポータルサイト」(<https://ono.fcs.ed.jp/>)に随時掲載していますので、ぜひご覧ください。



## 小野町児童館の愛称決定！！

令和7年4月に開館を予定している「小野町児童館」について、多くの町民に親しまれ、愛着をもってもらえる施設となるよう、愛称の募集を行いました。募集の結果、75件の応募がありました。今般、応募作品の中から、厳正なる審査を行い、「小野町児童館」の愛称を決定しました。

今回の募集に関しまして、たくさんのご応募をいただき、紙上より厚くお礼申し上げます。

■審査結果

最優秀賞(採用)

愛称名：キラッと☆おの

応募者：藤井万里子さん(浮金)

愛称に込めた想い：

小野町の子どもたちがキラキラした未来を持ってほしいのと、「来らっせ」のように「いらっしゃい」という意味を込めました。



たくさんのご応募ありがとうございました!!

☎子育て支援課 ☎72-2212

## 小野町児童館 ～建築通信～

小野町児童館の建築工事は、1月末時点では、内装および外装の仕上工事を行っており、2月は残りの仕上げ部分を完成させ、外構工事を行う予定です。4月の開館へ向け、工事は予定どおり進んでいます。

詳しくは町公式ウェブサイトをご覧ください。



内部壁石膏ボード張り状況



小野町児童館全景



町公式ウェブサイト QR

☎子育て支援課 ☎72-2212

# おのまち認定こども園通信

## 小・中学生が挑戦 第29回小野町書きぞめ大会

【小学1年生】

大賞	岩塚 葵咲
準大賞	齋藤 彩月

【小学2年生】

大賞	草野 育悠
準大賞	郡司 彩椰

【小学3年生】

大賞	吉田 優磨
準大賞	高橋 大翔
特選	新田 理乃
準特選	吉田 莉杏

【小学4年生】

大賞	先崎 らら
準大賞	水野 陸仁
特選	齋藤 美月

【小学5年生】

大賞	本多 陽葵
準大賞	穴戸 彩花
特選	小松 滯那
準特選	新田 惟乃
秀作	先崎 橙和

【小学6年生】

大賞	春日望愛琉
準大賞	今泉ひかり
特選	吉田 彩乃
準特選	吉田愛里依
秀作	國分 琉生

【中学1年生】

大賞	岩塚 結咲
準大賞	根本 藍
特選	齋藤 優七

【中学2年生】

大賞	成田 百花
準大賞	西牧 萌衣
特選	村上 優衣

【中学3年生】

大賞	宗像 奏美
準大賞	今泉 幸斗
特選	草野娃久理

第29回小野町書きぞめ大会が1月19日、小野町多目的研修集会施設大ホールで開催されました。大会には町内の小・中学生54人が参加し、日頃の書道の成果を発表しました。福島県書道教育研究会の樽井晃先生と遠藤広章先生による審査の結果、各賞が次のとおり決定しました。(敬称略)



課題に真剣に取り組む参加者

## 固定資産評価委員会委員に横田貞子さんを選任(再任)

小野町固定資産評価審査委員会委員の任期満了に伴い昨年12月25日、町長室で横田貞子さん(南田原井)に委員の辞令が交付されました。横田さんは令和3年から委員を務められており、今回が2期目になります。任期は3年間で、固定資産評価の厳正な審査をお願いします。



横田貞子さん(南田原井)

## 小野高通信 high school

### 「沖縄県立八重山農林高校の皆さんと交流しました！」

8年前から交流が続いている沖縄県立八重山農林高校の皆さん(生徒10人、教員3人)が福島県を訪問し、1月15日から16日までの2日間、本校生徒と交流しました。

1日目は、本校で生徒交流会を行いました。小野高校からは、東日本大震災からの復興の様子をプレゼンしたり、福島県や小野町の魅力を紹介しました。八重山農林高校からは、民俗芸能の披露がありました。その後、そば打ちの授業を一緒に行い、自分たちが打ったそばをお昼にいただきました。

2日目は、猪苗代町のリステルスキーファンタジアで、一緒にスキー体験を行いました。八重山農林高校の皆さんも小野高校の生徒も初めてのスキーでした。何度も転倒しましたが、なんとか滑れるようになり、最後は仲良く雪合戦を行い、良い交流になりました。



君の夢をカタチに！！  
福島県立小野高等学校

福島県田村郡小野町大字小野新町字宿ノ後63  
TEL 0247-72-3171 FAX 0247-72-6211  
http://www.ono-h.fks.ed.jp



**冬本番でも元気です！**  
冬本番を迎え、雪が降り積もる季節となりました。子どもたちは雪の冷たさをもとめせず、手袋が濡れても、長靴に雪が入っても、その表情からは笑みが溢れていました。園の先生たちは、除雪作業に追われていましたが、雪遊びをする子どもたちの笑顔に癒され、元気を分けてもらっていました。時代が変わっても、素敵な子どもたちの笑顔は社会の宝物です。年長さんの卒園式も近づく中、このような雪遊びも素敵な思い出の一つとなったようでした。

## 地域子育て支援拠点事業(おひさまカフェ)のお知らせ

～友だちを誘って遊びませんか～

おのまち認定こども園では、0歳から就学前までのお子さんや保護者の皆さんの相談や交流の場として、園を開放しています。(※こども園に在園していないお子さんも利用できます。)

電話で簡単に予約できますので、お気軽にお申し込みください。

開催日

月曜日・水曜日・金曜日

開催時間

午前10時から午後3時まで

料金

無料

問い合わせ

おのまち認定こども園 ☎73-8321